

目標達成計画

作成日：平成27年4月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束に対する認識が統一されていない。	身体拘束に関する共通認識を育てる。	<ul style="list-style-type: none"> ・内外の研修会を実施する。 ・身体拘束についての標準的な情報を周知する。 ・棟会議などを通して、個々のスタッフが身体拘束をどう捉えているかを把握する。 ・留意点と、その意義についても話し合う。 	6ヶ月
2	35	災害対策について、地域との協力・連携体制が明確ではない。	災害時に協力し合える事は何かを模索する。	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議等を通じて、近隣住民と意見交換する。 ・実際の災害を想定しながら、どのような点で協力し合えるかを具体的に絞り込み、訓練など目に見える形へと繋げる。 	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。